

連続シリーズ：スクールソーシャルワークの手法に学ぶソーシャルワーク実践

「学校福祉のデザイン」

～すべての子どものために、多職種協働の世界をつくる～

「このとき」を境に、「何かがぶっ飛んでしまった」「明日はどうなるのか」という不安を背負いながら…何か動いていないと身が持たないと感じる日々が続いた。(著書より)

鈴木先生は「3.11」を福島大学で体験されました。「学校福祉論」を研究テーマとなさり、教員養成とスクールソーシャルワーカーの育成に長年携わってこられた立場から、大震災が浮き彫りにした学校や地域におけるソーシャルワークの課題、チーム支援のあり方や展望について、精力的に発信を続けてこられました。

当会では「SSWの手法に学ぶSW実践」をテーマに研修を行っています。8年目のこの度、子ども家庭支援委員会切望の講師、鈴木先生をお招きしました。子どもの最善の利益のために大人に何ができるか一緒に考えましょう。

講師

日本福祉大学教授
福島大学名誉教授

鈴木庸裕 先生



<講師紹介>

日本福祉大学子ども発達学部子ども発達学科 教授
元福島大学大学院人間発達文化研究科(学校福祉臨床領域)教授
教育学修士、社会福祉士、学校心理士

日本学校ソーシャルワーク学会代表理事、日本社会福祉士会子ども家庭支援委員会委員 他

著書：『子どもが笑顔になるソーシャルワーク』『子どもへの気づきがつなく「チーム学校」』『スクールソーシャルワーカーの学校理解』『「ふくしま」のこどもたちと共に歩むスクールソーシャルワーカー』他多数



<日 時> 2019年10月6日(日) 14時～16時30分
(13時30分 受付開始)

<会 場> エキパル倉吉 多目的ホール(倉吉駅1階 0858-24-5963)
※倉吉駅南口駐車場 利用料無料対応します

<対 象> 社会福祉士、精神保健福祉士、教員、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、教育・福祉・保健・医療・行政関係者、子ども支援に関心のある方、学生

<参加費> 一般：1,000円 鳥取県社会福祉士会会員・学生：無料

<懇親会> 炉端かば倉吉店 17時～ 会費:4,000円 参加の方は併せてお申込みください
※ 鈴木先生と昨年の研修講師の佐々木千里先生が参加されます。ふるってご参加ください

<お申込> 鳥取県社会福祉士会ホームページ「研修申し込みフォーム」
<https://www.csw-tottori.jp/>
※ 締切 10月2日(水)

<主 催> 一般社団法人鳥取県社会福祉士会(子ども家庭支援委員会)
※ 問い合わせ先 担当：福島 090-2867-8528

